

「中国・アジア」ダイジェスト

2015.03.09－03.20

※記事は東京発行・最終版

CHINA

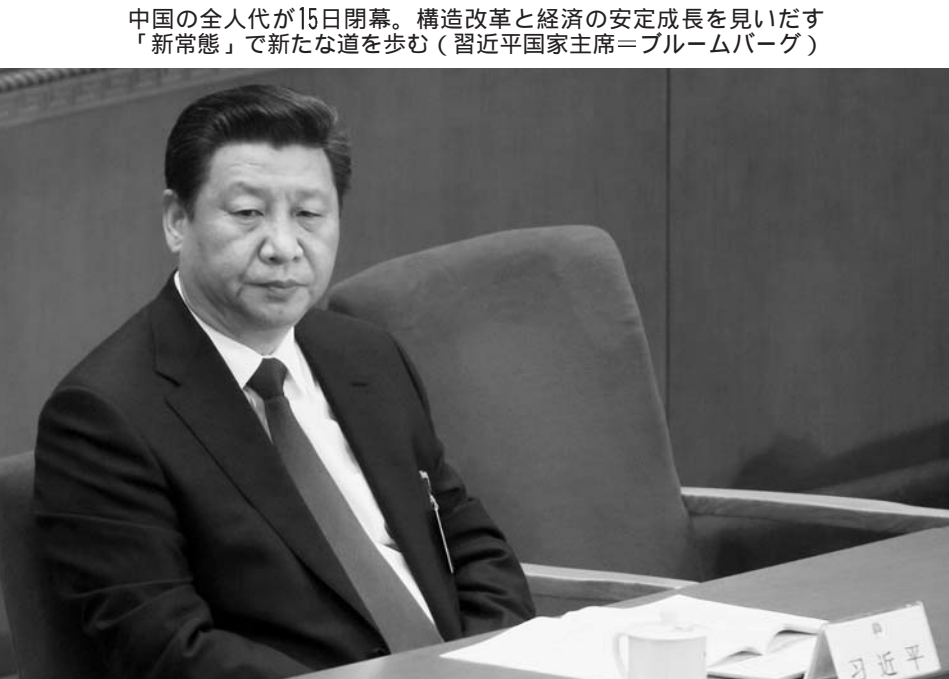
3月9日(月)

トヨタなど日系3社プラス
2月中国新車/日産など4社前年割れ
日系自動車メーカー7社の2月の中国新車販売は、トヨタ自動車など3社が前年同月超えとなる一方、日産自動車など4社が前年割れ。販売競争が激化する中で、明暗が続いている。(7面)

日系自動車メーカーの中国新車販売		
2月		
日産	70,200(▼2.4)	
トヨタ	61,500(▲18.6)	
ホンダ	37,142(▼9.1)	
マツダ	15,991(▲62.4)	
スズキ	13,759(▼20.9)	
三菱自	7,549(▲94.3)	
富士重	3,074(▼3.8)	
※単位台、カッコ内は前年同月比増減率%、▼はマイナス		

三菱電機、サーボモーター増産
江蘇省・名古屋増強/年180万台
三菱電機は、サーボモーターを2016年度末までに約3割増の年間180万台近くに引き上げる。F A 機で主力の名古屋製作所や中国・江蘇省常熟市の工場などでラインを増強する。(8面)
日東工業、河南省の工場を閉鎖
上海の営業・浙江省の工場は継続
日東工業は、電気・電子機器を収納するキャビネット類を生産する河南省の西平工場を閉鎖する。上海を拠点とする営業や浙江省嘉善工場での生産、設計業務は継続する。(10面)

中国の「映画」世界最大
2月6億5000万% / 米国抜く
中国の2月の「映画」興行収入が、6億5000万%との推計を明らかにした。米国の6億4000万%を上回り、半月として初めて世界最大となった。娯楽業専門の調査会社・芸恩諮詢調べ。(10面)
康得新、3D技術で提携
T V 光学フィルム / 蘭フィリップス
包装材メーカー江蘇康得新複合材料は、オランダの電機大手フィリップスと、3D技術の提携で合意。康得新は、裸眼で3D映像を楽しめるテレビの光学



中国の全人代が15日開幕。構造改革と経済の安定成長を見いだす「新常态」で新たな道を歩む(習近平国家主席＝ブルームバーグ)

フィルムの開発・生産を強化。(10面)
日本主導で抗菌規格
まず中国・韓国と国際組織
抗菌製品技術協議会は、抗菌製品の国際組織を2016年に立ち上げる。抗菌品のマーケットを世界中に。日本の認証マークと品質・安全規格を国際標準化。まず中国、韓国と国際組織。(12面)
野村貿易、日本テコ入れ
中国・海天 / 射出成形機
野村貿易は、中国の射出成形機大手・海天国際の販売代理店ビジネスで、機械メーカーなど8社と販売代理店契約。1社だけで日本拡販に限界。販売・メンテナンスのノウハウ伝える研修。(7面)

3月10日(火)

ジープ、中国220店に
フィアット・クライスラー
フィアット・クライスラー・オートモビルズは、「ドル箱」の中国SUV市場の開拓を強化する一環として、ジープ



S I A Aマークの承認を得た抗菌製品
ブランド車の現地専売店を年内に現時点の160店から220店に増やす。(5面)
上海汽車、2月新車0.90%減
上海GMは3.56%減
上海汽車集団は、2月の新車販売(速報値)は前年同月比0.90%減の44万1439

台だった。同社の新車販売は1月も1.2%減少した。このうち上海GMは3.56%減の11万5382台。(5面)

日通、太倉港に事務所
上海港が混雑 / 内・外航の接続
日本通運は、江蘇省太倉市に事務所を設立、営業を始めた。国際港・太倉港がある。上海港から約90%。上海港は慢性的に混雑、太倉港での取扱量増大を見込む。内航と外航輸送の接続。(18面)

3月11日(水)

長安汽車、2020年まで40万台
E V ・H V
自動車大手・長安汽車は、電気自動車やハイブリッドカーといった次世代エコカーについて2020年までの販売目標を40万台とした。さらに2025年までに200万台の販売を目指す。(5面)
サカタインクス、中国に新工場
インド工場は拡張
サカタインクスは、中国とインドでカログなど商業印刷や新聞に使う印刷用インクの生産拠点を2016年をめどに拡張する。中国では商業印刷用インク拠点の近隣に新工場を建設。(10面)

3月12日(木)

鉄鉱石、6年ぶり安値
中国・欧州で景気減速
原油、鉄鉱石、非鉄金属、貴金属などの資源価格が軒並み急落。6年ぶりの安値。最大の消費国・中国や新興国・欧州の景気減速で需要は鈍化。日本にとり資源安は調達コストの削減に。(1面)
模倣品被害 - 中国67%
依然深刻 / 特許庁
中国製や中国で売られた模倣品による国内企業の被害が、依然深刻。模倣被害を受けた回答企業のうち複数回答で67%が、中国製や中国で売られた模倣品による被害と答えた。特許庁調査。(2面)

フォード、中国2月9%増
1 2月累計15%増19万1983台
米フォード・モーターは、中国での2月の新車販売台数が前年同月比9%増の7万9384台だった。1 2月の累計は前年同期比15%増の19万1983台。合併の長安フォードが好調。(時事＝6面)

中国2月の新車0.2%減
1 - 2月累計4.3%増
中国の2月の新車販売は、前年同月比0.2%減の159万3300台だった。1 - 2月累計は4.3%増とほぼ好調を維持した。商用車が大幅に落ち込んだが、SUVが39%増。都市を中心に人気。(時事＝6面)

日精樹脂、中国に新販売子会社
射出成形機の新工場稼働を機に
日精樹脂工業は、江蘇省に新たに販売子会社を設立し、4月1日に業務を始める。同省で射出成形機の新工場が稼働したのを機に、近くの旧工場に新会社を入居させる。(7面)

P S 4、中国全土で発売
ソニーC E / 2カ月遅れ
ソニー・コンピュータエンタテインメントは、「プレイステーション4」と「P S 4」を中国全土で発売する。「中国当局からの申し入れ」で延期。2カ月遅れでの中国市場投入。(10面)

3月16日(月)

アリババ、テレマティクス着手
10億元投資 / 上海汽車と合併
アリババは、上海汽車と組んで、インターネット連動型の車載情報通信システム(テレマティクス)に10億元を投資する。合併会社を設立。クラウドと常時接続が可能なシステムを開発。(7面)

3月17日(火)

長安汽車、2月26%増
1月に続き高い伸び
長安汽車は、2月の新車販売が前年同月比26.2%増の22万3544台だった。1月に続いて高い伸び。独自ブランドの乗用車が販売を伸ばした。長安フォードが14%増。長安スズキは60%減。(5面)
安川、中国にS I 工場新設
産口ボ / 現地第4拠点
安川電機は、広東省広州市に産業用ロボットのS I 工場を2016年春に新設。ロボット単体ではなくシステムでの供給が求められている。中国S I 工場は北京、上海、常州に次ぎ4カ所目。(6面)

3月18日(水)

バイドウ、アリババ出店
ネット通販T モー
インターネット検索大手・百度(バイドウ)が中国電子取引最大手・阿里巴巴(アリババ)集団が運営するネット通販サイト「天猫商城(T モー)」に出店した。(時事＝10面)
コンパウンド上海拠点が稼働
三井化学 / 年産1万1000ト
三井化学は、上海市に建設していた自動車部材向け高機能樹脂コンパウンドプラントの営業運転を始めた。年産能力は1万1000ト。自動車生産増に伴う高機能樹脂コンパウンドの需要増。(13面)

3月19日(木)

現代自、2月1.8%増
1 2月累計4.7%減
韓国・現代自動車は、中国の2月の新車販売が前年同月比1.8%増の11万9512台だった。1 2月の累計販売は前年比4.7%減の27万8961台にとどまった。北京現代は0.03%減。(5面)
スマホ顔認証で電子決済
アリババ / 技術を披露
アリババは、世界最大のE T 関連見本市「C e B I T」で、スマートフォンの顔認証機能を利用して電子決済を行う技術「スマイル・トゥ・ペイ」を披露した。識別率は99%。(9面)
住商アグロ、中国で高機能農業
営業・技術担当者は2倍
住商アグロインターナショナルは、中国で農業販売事業を拡大する。営業、技術担当者を約2倍に増員、現地メーカー品などの取扱商品群も拡充。高機能農業の需要の高まりに対応。(18面)

今回は -
「中国・アジア ダイジェスト」面
今回は4月13日(月)に掲載します。

3月20日(金)

米ヤフー、中国から完全撤退
検索サービス停止
米ヤフーが、中国から完全撤退する。米紙ウォール・ストリート・ジャーナルが報じた。北京の研究開発拠点を閉鎖する。アリババとの合意で、中国での検索などのサービスも停止。(時事＝10面)
「シャオミ4」にウィンドウズ10
マイクロソフト
マイクロソフトは、中国・小米科技(シャオミ)のスマートフォンにO S「ウィンドウズ10」を提供する方針を明らかにした。「シャオミ4」の所有者に無償配布。(時事＝10面)

TELOP

複合施設に高速エレベーター
東芝エレベーター / 瀋陽(9日10面)
三菱UFJ リースがE S C O
深圳達美智能と合併(11日19面)
「ARJ21 700」が型式証明
中国商用飛機(12日7面)
足利銀行、香港に駐在員事務所
進出する取引先企業を支援(11日26面)
シンフォニア、天津に新拠点
産口ボ用部品(17日6面)
自動車事故の防止コンサル
損保ジャパンリスクマネ(17日15面)
武器輸出、中国世界3位
2010 14年 / 143%増(時事＝17日2面)
中国事業の35周年記念展
日建設計(19日19面)

ヤクルト、江西省南昌市に支店
日販2万4000本(19日19面)

ひと
参入しない理由
「インドと中国は新聞用インク市場が拡大しているが、中国は参入が難しい」と話すのは、サカタインクス社長の森田耕太郎さん。「中国ではそこまで高品質なインクへの需要がなく、現地企業間のインク価格競争も激しい」と、参入しない理由を説明。(18日＝13面)

ASIA

3月9日(月)

タイに洗浄機テストセンター
ファインマシオンカタオカ
ファインマシオンカタオカは、タイ・バンコク市に、実機でのテスト洗浄ができるテストセンターを開設する。自動車関連メーカーの現地工場向けに、洗浄機の営業とサービス体制を強化。(8面)
富士通、ベトナム開発2.6倍
情報システム要員
富士通は、ベトナムで日本企業向けに情報システムのオフショア開発を拡充する。開発人員を2017年までに2.6倍の105人に増やす。製造業や流通・サービス業で日系企業の進出が進む。(11面)

住友商事、ミャンマー火力受注
総出力5万kW / ティラワ特区
住友商事は、ミャンマーでガスタービン火力発電所2基の建設を受注。受注額は約50億円。総出力5万kW。ティラワ経済特区とヤンゴン市向け。電力需要が2030年に5倍に増える。(14面)

3月10日(火)

三菱日立P S、インドで受注
超臨界圧石炭焚きボイラなど
三菱日立パワーシステムズは、インドのマディヤ・プラデシュ州発電会社が建設するスリィ・シンガジ発電所に、出力各66万kWの超臨界圧石炭焚きボイラと蒸気タービン各2基を受注。(6面)
インドネシアでリゾート設備
ピンタイきんでん / 10億円
マレーシアの電気設備工事会社ピンタイきんでんコーポレーションは、インドネシア・ピンタン島でのリゾート開発で設備供給を受注。空調や電気、衛生など。約10億3600万円。(時事＝7面)

タイで会員制チャーターポート
ヤマハ発動機
ヤマハ発動機は、タイ東部の有力観光地バタヤ近郊で、会員向けのチャーターポートサービスを4月開始する。ハワイに次いで2カ所目。タイでのレンタル料金は約4万4000円。(時事＝7面)

太陽誘電、マレーシア現調拡大
コンデンサー / 消耗品・副資材
太陽誘電は、主力の積層セラミックコンデンサーを生産するマレーシアで、消耗品や副資材といった部材を供給するサプライヤーを本格開拓する。中国や台湾などで海外調達を広げている。(8面)

富士通、I C T を医療に拡大
ベトナム / 電子カルテ現地仕様に
富士通は、ベトナムで展開するI C T 関連事業を医療分野へ拡大する。電子カルテを搭載した医療情報システムを同国仕様にローカライズし、政府や医療機関向けに提供する。(9面)

レンゴー、ベトナム新工場稼働
段ボールケース / 月産80万個
レンゴーは、完全子会社セッツカートンがベトナム・ドンナイ省で進めていた段ボールケース製造会社の新工場が完成、稼働した。月産80万平方%。ホーチミン市近郊の日系企業向け。(17面)

大成モナック、台湾に新工場
エンジン用焼結部品 / 6月稼働
大成モナックは、小型エンジン用の焼結部品を生産する台湾工場を6月に稼働する。同部品の内装化による一貫生産で中国製などに対するコスト競争力を高める。欧米の営業を強化。(27面)

3月11日(水)

西松建設、ラオス合併
日系ゼネコン初 / サウンT V S
西松建設は、タイの現地法人である泰国西松建設がラオス初の日系ゼネコンとなる合併会社を設立する。合併相手は日本企業向けの進出支援や工業団地開発のサウンT V S コンサルタント。(3面)

I H I、ベトナム新工場完成
鋼製橋梁 / 年9000ト
I H I は、ベトナムの製造子会社・I H I インフラストラクチャーアジアが、ハイフォン市ディンブー工業団地に鋼製橋梁や機械鋼製部品などの新工場を完成した。年産能力は9000ト。(6面)

タイ・ベトナムにコンテナ船
日本郵船
日本郵船は、日本からタイ、ベトナムを結ぶコンテナ船「Phoenix2」を始める。2700TEU型コンテナ船3隻。東京 横浜 清水 名古屋 神戸 タイ・レムチャパン ベトナム・ホーチミン。(16面)

「50kg衛星」フィリピンと開発
東北大・北大 / 留学生を育成
東北大学、北海道大学は、フィリピン科学技術省と同国初となる重さ50kgの超小型衛星を開発する。フィリピンから留学生の受け入れ、自前の衛星開発ができるよう人材育成。(21面)

大同メタル、韓国25%増
エンジン用軸受 / 年1億1000万個
大同メタル工業は、2016年までに韓国で自動車エンジン用すべり軸受の生産能力を増強する。現地合弁会社の同属金属で生産設備2ラインを増強、年産能力を約25%増の1億1000万個に。(6面)

ショウワ、韓国にアジア拠点
食器洗浄機 / 中国・タイ向け
ショウワは、洗浄機の輸出拠点として韓国に支店を開設。日本以外への輸出を増やすが狙い。韓国で生産した業務用食器洗浄機などを中国やインドネシア、タイなどに出荷。(7面)

ローム、マレーシアに新工場
半導体後工程で最大
ロームは、ダイオードの生産能力を増強するため、マレーシアに新工場を建設する。総投資は約200億円。同社の半導体後工程工場としては最大規模。現在の月産7億個強から倍増。(9面)

住民参加型防災システム調査
富士通 / ベトナム
富士通と海外子会社の富士通ベトナムは、国際協力機構ベトナム事務所の支援を受け、ベトナム・フエ省で住民参加型防災システムの有効性の調査を始めた。スマホのアプリを活用。(10面)

東レ、A S E A N で製造
タイヤコード・産業用コード
東レハイブリッドコードは、A S E A N でタイヤコードや、産業用コード製品の生産販売体制を構築する。自動車用途主体のベルト用繊維基材の製造子会社を設立する。(13面)

3月13日(金)

信越化学、タイ増産
モノマー5割増 / ポリマー4割増
信越化学工業は、タイにある耐熱性素材のシリコーン拠点を2017年に拡張。約200億円投資。モノマーの年産能力を5割増の10万5000ト、ポリマーを4割増の7万4000トに引き上げる。(3面)

ウォン・元 - 直接取引参入
サムスン / 本社＝中国で決済
韓国サムスン電子は、韓国ウォンと中国人民元をドルを介さず直接交換するソウルの外国為替市場に参入。ソウル本社と中国子会社での決済。ウォン・人民元市場は2014年12月始動。(時事＝11面)

3月16日(月)

本多通信、A S E A N 生産
車載用コネクタ
本多通信工業は、A S E A N で、車載用コネクタの製造・販売体制を構築する。秋にタイのチョンブリ県に販売子会社を設立する。ラオス首都ビエンチャンで生産委託も視野に。(11面)
津波 - 東南ア・南米の高さ予測
発生30分 / 防災科研
防災科学技術研究所は、インドネシアやフィリピン、チリ北部地域で発生する津波をリアルタイムで予測するシステムを構築した。地震発生から約30分で、津波の最大高さを公表。(17面)



井関農機インドネシア工場

井関農機、東南アに4機種投入
インドネシア工場3倍
井関農機は、東南アジア向けに開発した低価格、高耐久性のトラクター4機種を投入する。地域の需要に合わせ36、40、48、52馬力。インドネシア工場は、年産2000台から約3倍に。(10面)

3月17日(火)

ベトナム、2月新車38%減
トップはトヨタ、83%増
ベトナムは、2月の新車販売が前月比38%減の1万2329台だった。自動車工業会まとめ。国内生産率は41%減の7914台、輸入率は32%減の4415台。トップはトヨタ自動車で83%増。(5面)

ヤンマー、フィリピン参入
コンバイン / トラクター
ヤンマーは、農業機械でフィリピン市場に本格参入する。タイや中国など周辺の生産拠点から輸入したコンバインやトラクターを展開。ロバリグループと合併で現地販売会社を設立。(6面)

住友林業、タイ企業買収
木材建材事業の新モデル創出
住友林業は、タイで木質製品の製造販売のパン・アジア・パッキングを買収した。新たな木材建材事業のモデル創出を目指す。住宅着工数の増加で、木材材材市場の拡大が見込まれている。(12面)

近鉄エクス、インド物流強化
合併設立、インフラ生かす
近鉄エクスプレスは、インドで物流事業を強化。大手物流会社ガティと合併会社を設立。ガティはインド全土に約400拠点、4000台のトラックを所有。インド全土の国内配送サービスを提供。(13面)

日本伸管、タイ第2工場
輸出向け / 農機具部品加工
日本伸管は、タイの生産子会社工場「日本伸管タイランド」を拡充する。敷地内に第2工場を建設、8月稼働。農機具向けシャフトなどとして輸出向けに加工作る。約1億円投資。(21面)



直業セ
樹高レ
模化ニ
化ニ
ン貢
献し
た
フ
イ
リ
ビ
ン
の
林
農

3月18日(水)
ヤンマー、フィリピン会社設立
農機販売 / 記念セレモニー
ヤンマーは、フィリピンの農機販売子会社「ヤンマーフィリピン」設立記念セレモニーをマニラ市で開いた。セザール・ピラタ元首相や在フィリピン日本大使館関係者ら約160人が出席。(7面)

ツバメックス、インド金型工場
自動車部品
ツバメックスは、インドで自動車部品の金型事業を強化する。インドのチューブ・インベストメントと設立した合弁会社に追加出資した。現在、新工場を建設中で、7月稼働。(5面)

3月19日(木)

国産米、マレーシア輸出
アイリスオーヤマ
アイリスオーヤマは、マレーシアの食品卸業から現地向けに日本産米を受注した。精米した米の供給を始める。業務用で輸出は初めて。海外で日本食ブームだが国産米の流通量が少ない。(1面)
旭化成ホームズ、ベトナム工場
「ヘーベルハウス」鉄骨部材
旭化成ホームズは、ベトナムに鉄骨部材を生産する工場を新設する。海外に生産工場を設けるのは初めて。年産3000ト。日本で一戸建て住宅「ヘーベルハウス」などの建築に使う。(18面)

台湾で国際クール宅急便
ヤマト運輸
ヤマト運輸は、日本から台湾に向けて国際クール宅急便を始める。那覇空港の沖縄貨物ハブを活用、生鮮食品などを保冷・貫輸送。発送日の翌日に台湾・統一配達の台北市の営業所に到着。(18面)

3月20日(金)
フィリピン新空港を受注
三菱商事・千代田化工
三菱商事と千代田化工建設は、フィリピン政府が開業する新空港「新ボホール空港」の建設事業を受注した。受注額は

約110億円で、同州バングラオ島に建設する。2017年9月に完工予定。(1面)

日揮、インドネシアで発電事業
低品位炭を原料
日揮の重久吉弘グループ代表は、インドネシアの首都ジャカルタでユスフ・カラ副大統領を表敬訪問。西バパア州ソロンで低品位炭を原料とする液体燃料を使った発電事業を検討。(時事＝6面)

ミャンマーでブラ生産
ワコール / 200万枚
ワコールH D は、ミャンマーに生産子会社を設立する。ヤンゴンのティラワ経済特区で2016年9月操業。ブラジャーを約200万枚生産する計画。初期投資額は約7億3000万円。(16面)

TELOP

みずほ銀、タイ工業団地に出張所
「イスタンブール」団地(10日21面)
名古屋銀行、比進出支援強化
比メトロポリタン銀行と提携(10日3面)
S B I、ネットで個人に金融商品
リサール商業銀行と提携(10日3面)
フィリピン給排水監視工事受注
日立・横河電機(12日7面)
ニプロ、アジアで独占売買
スイス / 循環器関連製品(12日11面)
インドネシアで分譲マンション
東急不動産(12日16面)

タイで高層マンション
三井不動産(12日17面)
アルバイトタイムズが合併
ミャンマー / 求人情報紙(13日3面)
タイでカード製造・発行
トッパン・フォームズ(16日13面)
E J T、インドネシア増産
自動車部品(16日7面)
因幡電機産業、タイ新工場棟完成
空調配管部材(16日13面)
北越工業、東南ア拡販
モーターコンプレッサ(17日7面)
東芝、ベトナム発電所設備受注
蒸気タービン・発電機(17日8面)
日通、ベトナムに新倉庫
アマタベトナム工業団地(18日16面)
太陽電池モジュール10万kW供給
ソーラーフロンティア(18日16面)
西武、台湾鉄道と連携
災害時の協力 / 観光プロモ(18日16面)
コニカミノルタ、韓国に販社
計測機器(19日9面)
Jパワー、タイで存在感
発電能力450万kW(19日18面)
いすゞ、新興国の整備拡充
東南ア・中東(20日5面)
ヘリコプター300機共同製造
エアバスヘリ / 韓国航空産業(時事＝20日7面)